
急性期看護論Ⅱ

井上 みゆき 教授
狗巻 見和 講師
檜葉 雅人 講師
早川 博子 助教

3年次前期・必修

1単位・30時間

【概要・目的】

小児看護学

本科目は、急性期看護論Ⅰで学んだ症状を緩和する看護を基盤にし、急性疾患・外傷・手術などにより、急性経過をたどる子どもの看護と技術について学修する。

精神看護看護学

急性期にある「精神障がい」のある人への看護のあり方を学ぶ。

【到達目標】

小児看護学

- 1) 感染症をもつ子どもの援助について考案することができる。
- 2) 手術を受ける子どもの援助について考案することができる。
- 3) 子どもの健康状態、成長発達に合わせた基本的な小児看護援助技術を修得することができる。

精神看護学

「精神障がい」のある人への看護の知識を習得する。

【内容・スケジュール】

- 1) 急性期とは 感染症をもつ子どもの看護 1-2 井上
 - 2) 手術を受ける子どもの看護
 - 3) ～6) 小児特有の看護技術演習 3-6 狗巻・井上
 - ・ 子どもの点滴固定・血液検査処置に関する看護
 - ・ 尿検査（採尿パック）・与薬に関する看護
 - ・ 骨髄検査・腰椎検査・エピペンに関する看護
 - 7) ～11) 精神看護の考え方、精神科チーム医療と看護、精神科急性期入院における看護
「自殺防止」における看護職の役割、「行動制限」における看護 檜葉
 - 12) 13) 看護の展開〈統合失調症①, ②〉 早川・檜葉
 - 14) 15) 看護の展開〈気分〔感情〕障害①, ②〉 早川・檜葉
-

【評価】

小児看護学：試験（小テストも含む）70% 課題 20% 授業への参加状況 10%

精神看護学：筆記試験 60% 課題提出物 40%

評価責任者 井上 みゆき

【教科書】

二宮啓子編集：小児看護概論「子どもと家族に寄り添う援助」改訂版第3版 南江堂

二宮啓子編集：小児看護技術「子どもと家族の力を引き出す技」改訂版第3版 南江堂

武井麻子他：「系統看護学講座専門分野Ⅱ精神看護①および②」医学書院

【推薦参考図書】

必要であれば講義の中で提示する。

【その他】

井上みゆき m-inoue@wakayama-med.ac.jp

檜葉雅人 kashiba@wakayaama-med.ac.jp

狗巻見和 minumaki@wakayama-med.ac.jp

早川博子 hayakawa@wakayaama-med.ac.jp